

TCR JAPAN2022参戦体制発表

2022年1月吉日

バースレーシングプロジェクト(以下、BRP)は、TCR車両によるスプリントレース「TCR ジャパンシリーズ2022」に、昨年と同様にCUPRAとAudiの2台体制でフル参戦する事を決定致しました。

BRPでは昨年に引き続き、2022年TCRジャパンシリーズに2台のTCRカーをフル参戦する事を決定しました。今年参戦する2台のTCRカーは、共に2ndジェネレーションと呼ばれる新型を日本初導入します。ドライバーには19号車には昨年2つのシリーズチャンピオンを獲得したHIROBON選手を起用し、17号車には急成長しているジェントルマンドライバー鈴木建自選手を起用して、昨年同様に2つの異なるコンセプトで継続して参戦致します。

19号車HIROBON選手は、日本初導入の新型CUPRAによるWチャンピオン獲得を目指し、17号車鈴木建自選手は、こちらも日本初導入の新型Audiでさらなるレーシングドライバーとして3年目の更なる飛躍・進化を目指します。

【BRP TCRジャパンシリーズ2022参戦体制】

No.17 

Audi RS3 LMS Gen2
新型 日本初導入

BRP☆Audi Mie RS3 LMS Gen2
ドライバー:鈴木 建自



No.19 

CUPRA LEON COMPETICION Gen2
新型 日本初導入

BRP☆HITMAN☆ANDARE CUPRA Gen2
ドライバー:HIROBON



BRP代表コメント

昨年はTCR日本の4つの全てタイトルを獲得する事ができましたので、今年は更に新しいチャレンジをスタートします。参戦する2台の車両共に、日本初導入のTCR 2ndジェネレーションカーを導入して、車両の開発を進めながらチャンピオン獲得を目指すという、更に難しいチャレンジとなりますが、チーム一丸となってこの難関に挑みたいと思います。

また引き続き17号車Audi RS3LMS Gen2での参戦する、3年目のレーシングドライバーとして第2の人生にチャレンジしている、鈴木建自選手のようなジェントルマンドライバーをチームの長年の経験と実績を基にサポートする事が、チームの大きなコンセプトであり、チーム発足以来大切に守り続けている正に命題です。安全に更に効率よくドライビングスキルを身に着ける事に重きを置き、この2つの大きなコンセプトに全力で挑む舞台として2022年のTCRジャパンシリーズを昨年に引き続き選びました。

皆様是非ご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。

BRP代表 奥村 浩一